

表1 調査対象種の2012年と2018年のランクの比較
 表の種数には評価作業の結果、ランクの変動がなかった種を含む。

2012年 \ 2018年	絶滅	野生絶滅	絶滅危惧 I A類	絶滅危惧 I B類	絶滅危惧 II 類	準絶滅危惧	情報不足	ランク外	計
絶滅	0	0	2	0	0	0	0	1	3
野生絶滅	0	0	0	0	0	0	0	0	0
絶滅危惧 I A類	0	0	7	1	2	0	0	1	11
絶滅危惧 I B類	0	0	12	7	2	0	0	0	21
絶滅危惧 II 類	0	0	3	5	4	1	1	0	14
準絶滅危惧	0	0	0	1	0	1	0	1	3
情報不足	0	0	7	4	1	1	1	0	14
ランク外	1	0	14	5	1	2	0	3	26
計	1	0	45	23	10	5	2	6	92

表2 ランクの変動がなかった調査対象種の一覧
 科名は「群馬県の絶滅のおそれのある野生生物(レッドデータブック)植物編
 2012年改訂版」に準拠した。

和名	科名	ランク	事由
ザイフリボク	バラ科	絶滅危惧IA類	原状維持
ホソバオグルマ	キク科	絶滅危惧IA類	原状維持
タマシイチゴツナギ	イネ科	絶滅危惧IA類	状況悪化
アサマスゲ	カヤツリグサ科	絶滅危惧IA類	状況悪化
エゾハリスゲ	カヤツリグサ科	絶滅危惧IA類	状況悪化
コアゼテンツキ	カヤツリグサ科	絶滅危惧IA類	未発見
ツレサギソウ	ラン科	絶滅危惧IA類	状況悪化
カラフトイバラ	バラ科	絶滅危惧IB類	原状維持
ワタラセツリフネソウ	ツリフネソウ科	絶滅危惧IB類	原状維持
ニッコウヒョウタンボク	スイカズラ科	絶滅危惧IB類	評価保留
キクアザミ	キク科	絶滅危惧IB類	漸減傾向
スナジスゲ	カヤツリグサ科	絶滅危惧IB類	状況悪化
ハタケテンツキ	カヤツリグサ科	絶滅危惧IB類	原状維持
シズイ	カヤツリグサ科	絶滅危惧IB類	新産地発見
ウリカワ	オモダカ科	絶滅危惧II類	増減相殺
イヌカモジグサ	イネ科	絶滅危惧II類	漸減傾向
チュウゼンジスゲ	カヤツリグサ科	絶滅危惧II類	原状維持
モエギスゲ	カヤツリグサ科	絶滅危惧II類	原状維持
テバコモミジガサ	キク科	準絶滅危惧	評価保留
カワラボウフウ	セリ科	情報不足	評価保留

表3 2012年及び2018年部分改訂レッドリストのランク別種数

ランク	2012年レッドリスト	2018年部分改訂後
絶滅	53	51
野生絶滅	2	2
絶滅危惧ⅠA類	217	251
絶滅危惧ⅠB類	134	136
絶滅危惧Ⅱ類	122	118
準絶滅危惧	46	48
情報不足	59	47
計	633	653

表4 評価対象種に対する絶滅のおそれ要因
集計対象はランク不変種を含む。

絶滅のおそれ要因	影響する種数
自然遷移	22
管理放棄	20
動物食害	20
土地造成	16
池沼開発	16
外来種競合・交雑	13
河川開発	11
湿地開発	10
農薬汚染	8
森林伐採	7
特殊分布	7
踏みつけ	7
園芸採取	6
草地開発	6
分布限界	3
その他*	20*

*その他の主な内訳と種数

道路工事	5
自然災害	3
植林	3